地元農家の取材・ポスター作成

秋田県教育委員会の事業である「キャリア教育充実事業におけるものづくり教育への支援」を活用し、本校食品科学科において「地元農家への取材及びポスター作成」を実施しました。

販売活動を体験できる場として本校のアグリマーケティングハウスがあります。しかし、本校の農産物及び農産加工品のみでは販売の数量が少ないことから、アグリマーケティングハウスの有効活用に向けて、地元の若手農家団体「わかじぇファーマーズ」と連携した取組を行っています。現時点では若手農家の方々に農産物を提供していただき、高校生がその農産物を販売する形式をとっています。しかし、わかじぇファーマーズを知っている地域の方々は少なく、提供していただいた野菜も売れ残ることもありました。

そこで、わかじぇファーマーズの方々の取組を取材し、ポスターにまとめることで野菜の販売促進及び地域の方々にわかじぇファーマーズを知って、今後のわかじぇ独自が企画した催しにも足を運んでいただくことを目的に取材活動を行いました。

・取材した農家数・・・３件（大仙市１件、美郷町２件）
・活動した生徒　・・・３年Ｆ組　フードビジネス専攻 18 名
・活動した時期　・・・７月初旬から中旬

成果として、生徒たちは今まで販売することが中心でしたが、実際に栽培している農家の取材をとおして、農家の苦労を知ることができました。栽培方法も含め、農家の方々の思いなどを聞き、販売する際にその内容について丁寧に購入者に伝えようとする姿勢が見られました。パネルの作成を通じて、情報をまとめる力や色彩などのデザインの感性を身に付けることができました。